

# 令和7年度 学校経営方針

京都市立朱雀第八小学校

## 京都市の目指す子ども像と3つの姿

「伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を創造する子ども」

- 1 広い視野と豊かな感性を持ち、よりよい人生やウェルビーイングな社会を創造できる
- 2 様々な学びを生かし、社会的・職業的自立を果たすことができる
- 3 多様な他者と共に生き、学び合い、人権文化の担い手となることができる

## <令和7年度 重視する視点>

子どもの「主体性」と「社会性」の育成を目指し、「自ら学ぶ力」と「自ら律する力」を学校・幼稚園全体の教育活動の中で高める

<よんきゅう小中一貫教育目標>

未来を拓き しなやかに生きる子どもの育成

【身に付けたい資質・能力】 ・課題解決力 ・コミュニケーション力

【目指す子ども像】

- ・自ら進んで学習する子
- ・自ら考え表現できる子
- ・他者との関わりを大切にし、正しく判断・行動する子



学校教育目標

**夢に向かって 学び合い 高め合う 朱八の子ども**

## <今年度の取組の重点>

- 1 温かい人間関係の育成と絆づくり
- 2 自分に自信のもてる子(自尊感情)に育てる

## <めざす子ども像>

- 互いを尊重し、友達と協力し助け合う子
- 自らの意思で行動する子
- 進んで学習し、成長しようとする子

## 学校教育目標

# 夢に向かって 学び合い 高め合う 朱八の子ども

### 目指す学校像

- ・ 安心、安全で居心地のよい学校
- ・ 笑顔あふれる学校
- ・ 地域に根差し、信頼され期待される学校

### 目指す子ども像

- ・ 自らの意思で行動する子
- ・ 進んで学習し、成長しようとする子
- ・ 互いを尊重し、友達と協力し助け合う子

### 目指す教職員像

- ・ 子どもの命を守りきる教職員
- ・ 子どもへの愛情豊かな温かい関係性をつくり、家庭や地域から信頼される教職員
- ・ 向上心を持ち続ける教職員
- ・ 責任感、使命感、協調性を持ち、互いに認め合い、高めあう教職員

### 確かな学力

- ◇ わかる授業、魅力ある授業づくりの推進
  - ・ めあて・まとめ・振り返りの実践
  - ・ 自己肯定感が高まる授業の構築
  - ・ 主体的・対話的に学び、確かな学力を身につける授業の工夫
  - ・ 「困り」を抱える生徒への学習支援
  - ・ ICT の積極的な活用
  - ・ 図書館を活用した授業の推進及び読書活動の推進
- ◇ 基礎的・基本的な知識・技能の習得
  - ・ 繰り返し学習の徹底
  - ・ スキルタイムの充実
- ◇ 交換授業の実施
- ◇ 学習習慣の確立
  - ・ 子どもが主体的に取り組める家庭学習の工夫・改善
  - ・ 各学年に応じた家庭学習の実施

### 豊かな心

- ◇ 温かい人間関係の育成と絆づくり
  - ・ あいさつと返事の推進
  - ・ 児童会活動の充実
  - ・ あらゆる場面でリーダーの育成
  - ・ たてわり活動の充実
- ◇ 道徳教育の充実
- ◇ 人権学習の一層の充実
  - ・ 自尊感情を育み、他人を思いやる心、共生の心の育成
- ◇ 規範意識の育成
  - ・ きまりやルール的重要性の自覚
  - ・ 相手を大切にする言葉遣い
  - ・ 校内美化の推進
  - ・ 情報モラルの指導の徹底
- ◇ 豊かな感性・情操を育む教育の充実
  - ・ 伝統文化等の体験活動
  - ・ 音楽の楽しさや美しさ、良さを味わう活動の充実

### 健やかな体

- ◇ 運動やスポーツの実践と体力の向上
  - ・ 運動の楽しさと成就感が味わえる取組
- ◇ 保健教育の充実
  - ・ 望ましい生活習慣の形成（はやね・はやおき・朝ごはん）に向けた取組
  - ・ 性に関する指導の充実
  - ・ 飲酒・喫煙・薬物に関する指導の充実
- ◇ 食に関する指導の充実
  - ・ 食育の充実
- ◇ 安全教育の充実
  - ・ 生活安全
  - ・ 交通安全
  - ・ 災害安全

小中一貫教育～よんきゅう絆プロジェクト～  
「未来を拓きしなやかに生きる子どもの育成」  
・ 9年間を見通した学習指導・生徒指導の推進  
・ 教育課程・教育活動の取組の共通化

### 家庭・地域と共に歩む学校

- 家庭との連携推進・・・家庭での自学自習の習慣化
- 学校運営協議会・・・「地域とつながる委員会」「育ちを伸ばす委員会」「学びを支える委員会」「心を育む委員会」